

(記入例)

# 伐採及び伐採後の造林届出書

平成 年 月 日

伐採する森林の在する市町村に提出してください。

木曾町長 殿

伐採の期間が一年を超える場合は伐採に関する年次別の計画を添付してください。

住所 木曾町 福島 2326-6  
届出人氏名 長野林業 代表取締役 ○○印

住所 木曾町 日義 1946  
伐採後種原者名 昭和林業 代表取締役 □□印

次のとおり森林の立木を伐採したいので、森林法第10条の8第1項の規定により届け出ます。

## (記入例1) 主伐の場合

森林の所在場所				伐採面積 (ha)	伐採の方法			伐採樹種	伐採齢	伐採の期間	伐採後の造林の方法	伐採後の造林の期間	伐採後の造林樹種	伐採後の造林面積 (ha)	伐採後に植栽する樹種別の植栽本数 (本)	伐採跡地の用途	備考
市町村	大字	字	地番		主間伐別	伐採種別	伐採率 (%)										
木曾町	三岳	沢渡	〇〇〇	0.70	主伐	皆伐	100	スギ	60 [50-75]	平成19年9月20日～平成19年11月20日	植栽	平成20年4月5日～平成20年5月30日	スギ ヒノキ	0.50 0.20	1,500 600		
木曾町	開田高原(未川)	把ノ沢	〇〇〇	3.50	主伐	択伐	45	カラマツ	45	平成19年9月20日～平成19年11月20日	植栽	平成20年4月5日～平成20年5月30日	ヒノキ	3.50	4,000		
木曾町	福島	川合	〇〇〇	3.12	主伐	択伐	35	アカマツ	75 [50-80]	平成19年10月1日～平成20年1月30日	天然下種更新(補助)	更新状況が悪い場合、植栽		3.12			刈り出し
計				7.32										7.32	6,100		

択伐の場合の伐採面積は、伐採対象の森林区域の面積を記入してください。(伐採後の造林面積にも同じ面積を記入してください。)

主伐の場合・皆伐・択伐を記入してください。

伐採率は立木材積による伐採率を記入してください。

伐採する森林が異齢林の場合、2段に分けて記入してください。上段・最も多い立木の林齢 下段・伐採する立木のうちの最低林齢～最高林齢

市町村森林整備計画において「植栽によらなければ適確な更新が困難な森林」に指定されている箇所では植栽としてください。また、伐採跡地が確実に更新する方法を選択します。

主伐の面積と、造林方法(天然更新を含む)の合計が一致するように記入してください。

・植栽  
・人工播種  
・ぼう芽更新  
・天然下種更新  
を記入してください。

天然下種更新において、天然更新補助作業をする場合は(補助)とし、補助作業の内容を備考欄に記入してください。

・スギ  
・ヒノキ  
・アカマツ  
・クロマツ  
・カラマツ  
・エゾマツ  
・トドマツ  
・その他の針葉樹  
・ブナ  
・クスギ  
・その他の広葉樹  
などを記入してください。

## (記入例2) 間伐の場合でも届出は必要です。

森林の所在場所				伐採面積 (ha)	伐採の方法			伐採樹種	伐採齢	伐採の期間	伐採後の造林の方法	伐採後の造林の期間	伐採後の造林樹種	伐採後の造林面積 (ha)	伐採後に植栽する樹種別の植栽本数 (本)	伐採跡地の用途	備考
市町村	大字	字	地番		主間伐別	伐採種別	伐採率 (%)										
木曾町	新開	大原	〇〇〇	3.00	間伐		25	スギ	30	平成19年10月1日～平成19年12月30日							
計				3.00													

伐採率は立木材積による伐採率を記入してください。

## (記入例3) 伐採跡地を森林以外に使用する場合でも届出は必要です。

森林の所在場所				伐採面積 (ha)	伐採の方法			伐採樹種	伐採齢	伐採の期間	伐採後の造林の方法	伐採後の造林の期間	伐採後の造林樹種	伐採後の造林面積 (ha)	伐採後に植栽する樹種別の植栽本数 (本)	伐採跡地の用途	備考
市町村	大字	字	地番		主間伐別	伐採種別	伐採率 (%)										
木曾町	日義	渡沢	〇〇〇	0.55	主伐	皆伐	100	その他広葉樹	24	平成19年10月1日～平成19年11月30日						ペンション用地	
計				0.55													

1.0haを超えないもののみを提出してください。  
(※伐採跡地を森林以外に使用するための伐採で1.0haを超える跡地の転用は、この届出ではなく、都道府県に林地開発許可を申請しなければなりません。林地開発許可については、木曾地方事務所林務課へお問い合わせください。)